

チャレンジショップにより中心市街地の賑わいと元気を取り戻し、商店街を活性化

千歳商工会議所

機関名	千歳商工会議所		
所在地	北海道千歳市東雲3-2-6		
電話番号	0123-22-2122		
地域概要	(1)管内人口 91千人	(2)管内商店街数 8商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 1	(2)会員数 26商店	
	(3)空店舗率 10.3%	(4)大型店空き店舗数 0	
	ニューサンロード商店街振興組合		
商店街の類型	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成16年度 空き店舗対策事業 総事業費 9,009千円
 ・チャレンジショップ、カルチャー教室の実施

【事業実施内容】

1. 背景

千歳市は、北海道の中南部、石狩平野の南端に位置している。市域は東西に長く、西部は国立公園支笏湖地区で山岳地帯であり、中央部はほぼ平坦で市街地や空港に、東部は丘陵地帯で農林業に活用されている。千歳市は札幌市に近く、世界の航空ネットワーク基地として好ポジションに位置している。



千歳市の位置図（千歳市HPより）

千歳市では、時代ニーズに適応し中心市街地が今後も発展することを目指し、平成12年3月に行政・商業者・住民が一体になって千歳市中心市街地活性化基本計画を策定し、中心市街地活性化プロジェクトを開始した。これを受け千歳商工会議所では、具体的な事業構想や推進体制について協議を重ね、平成13年3月にTMO構想を策定した。この構想の中で、チャレンジショップ事業は空き店舗対策事業の一つとして位置づけている。アイデアと意欲ある企業家の育成により商店街活性化を支える人材を集積し、新しい賑わいを創出して魅力あるまちづくりを推進することを目的とし、チャレンジショップ事業に取り組むこととした。

2. 事業内容

中心市街地の空き店舗を千歳商工会議所（TMO）が借り上げ、店内を飲食 2 店舗と物販 6 店舗のスペースに区分し、開業意欲あふれる人に低廉経費で貸し出し、独立開業の支援を行うチャレンジショップを実施した。

(1) 事業概要

- ①店舗名称：チャレンジショップ友楽
- ②出店期間：平成 16 年 9 月 11 日～平成 17 年 3 月 24 日
- ③店舗面積：193.77 m² (58.62 坪)
- ④店舗区画：飲食 2 区画 (1 区画あたり約 3 坪)
物販 6 区画 (1 区画あたり約 1.5 坪)
- ⑤負担金：25,000 円/月 飲食
10,000 円/月 物販
- ⑥共益費：5,000 円/月 (冬季夜間暖房費は出店者が実費負担)



「チャレンジショップ友楽」外観

(2) 募集・選考

6 月 1 日から 6 月 30 日の 1 ヶ月を募集期間として、8 名の応募があった。選考ではテナントミックスや業種構成を考慮しながら、応募者の創業意欲と将来性を重視して選考を行い、出店者を決定した。

- ①募集方法：会議所広報・ホームページ、中心商店街内店舗等での募集チラシ配布・掲示
- ②応募方法：出店申請書、出店計画書の提出
- ③選考方法：申込順に書類審査随時実施
(出店動機、取扱商品・サービスの内容、商売経験、知識・資格、事業計画、資金計画、チャレンジショップ終了後の予定等について審査)

(3) 研修

事前研修として、創業時の税務手続き及び店舗づくりのノウハウの研修をはじめ、経営に必要な基礎研修を行った。

開店期間中には、商売実習、接客や財務管理等の経営研修、効果的なチラシやPOP広告作成等のプロモーション研修を実施し、チャレンジャーへの独立支援として空き店舗情報、開業資金の斡旋等の相談を行った。



「チャレンジショップ友楽」
オープンチラシ

(4) 店舗

オープン時は飲食1店舗、物販6店舗の合計7店舗でのスタートとなった。その後11月に2店舗、1月に1店舗退店したのに伴い、1月に1店舗追加で入店した。店舗の詳細は以下の通りである。

店名	業種
手作りお菓子&珈琲の店 SUGER HOUSE	喫茶店 (手作りシフォンケーキとコーヒー・紅茶の販売)
Move Shop 七つ星	生鮮食品販売 (鶏卵、野菜、果実の産地直送販売)
eco カムイ	健康食品販売 (各種健康茶、もろみ酢、ウコン粒等健康食品販売)
異業種交流会 ちくじん千歳	絵手紙、鉢植え、食器の販売 (革製品・植物・元気の水等を販売)
やま屋	雑貨販売 (子供の頃の懐かしいおもちゃや主婦の手作り雑貨販売)
お茶の専門店 未来予想図	中国茶・コーヒー販売 (様々な種類のお茶や、手作りのパンを販売)
まちの雑貨屋さん FRIGG	雑貨販売 (おしゃれな輸入雑貨の販売)
Free Style Corporation	アクセサリ販売 (インターネットではパソコンパーツ、衣類全般も取扱)



生鮮食品販売



健康食品販売



アクセサリ販売



鉢植えの販売



お茶の専門店



雑貨販売

【 効 果 】

1. 商店街の認知度

チャレンジショップの開店により商店街がマスコミ等に取り上げられる機会が増え、商店街の注目度が高まった。オープン初日には約 450 名が来店し、その後も来店者は安定的に推移しており、商店街に新たな活気が生まれた。

2. 来街者の行動

商店街の通行量は、チャレンジショップの営業開始前と比較すると若干増加傾向にあり、商店街の集客力が高まっている。特にフリーマーケットや健康祭りなどのイベント開催時には多くの来街者が訪れた。

チャレンジショップ出店者は各店舗の枠を超え、イベントの企画・実施、PRに努めており、店舗内の品揃えや陳列、店舗外観の整備にも力を入れてきた。そうした創意工夫の結果、チャレンジショップの魅力が高まり集客力が増したものと思われる。

3. チャレンジショップ出店者の開業

平成16年度チャレンジショップ事業の出店者8店舗中、生鮮食品販売の「Move Shop 七つ星」が平成17年8月に中心市街地で開業し、空き店舗解消に効果があった。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 店舗経営者に対する支援

チャレンジショップの出店者がいかに中心市街地で独立するかが課題であり、引き続き本格開業に向けたノウハウの指導や開業資金・店舗情報の提供等の具体的な支援を進めていく。

2. 事業実施のノウハウ

今後新たなチャレンジショップ事業をスタートする予定であるが、現況の業種構成や集客層のニーズなどこれまで培った経験やノウハウを踏まえ、地域に根付く魅力的な事業展開を目指し、出店者の募集と育成に力を入れる必要がある。

【 関 連 U R L 】

千歳商工会議所 <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/cci/>

千歳市 <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/index2.html>